

令和5年2月定例会の概要

- 令和5年2月定例会は、2月17日から3月17日まで、会期29日間で開催されました。
- 今定例会では、「令和4年度熊本県一般会計補正予算（第11号）」などの知事提出議案72議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決、承認となりました。
- また、議員提出議案1議案について審議が行われ、「性的指向・性自認に関する不当な差別の解消を求める意見書」が原案どおり可決されました。
- 委員会提出議案1議案についても審議が行われ、「酪農経営の存続に向けた支援を求める意見書」が原案どおり可決されました。
- 請願については、1件が採択、1件が継続、1件が不採択となりました。
- このほか、3件の案件について報告がありました。
- さらに、3議員の代表質問及び6議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- 姉妹提携40周年を迎えたモンタナ州との交流
- T S M C 進出に関する「今後の対応」
- 水俣病問題の解決に向けた取組
- 川辺川ダムの科学的根拠と環境アセスメント
- 健康長寿社会の実現に向けて
- 「こども図書館」の開館に向けた思いと取組
- 国の経済対策への対応と今後の県財政運営
- 令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興の進捗状況
- 阿蘇の世界文化遺産登録に係る法的規制等
- 県民・事業者を巻き込んだゼロカーボン行動の推進
- 熊本都市圏南部地域の渋滞解消に向けた道路整備
- 水俣・芦北地域振興計画